

平成28年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日時] 平成28年12月19日(月) 16:08～17:40

[場所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 10名: 吉澤 龍太(那覇市立病院)
金城 孝郎(那覇市立病院)
小渡 清江(琉大病院)
青山 信和(琉大病院)
池間 龍也(宮古病院)(Skype)
仲真 良重(会営薬局うえはら)
山城 篤(那覇市立病院)
尾崎 信弘(八重山病院)
伊藤 昌徳(エムシーマーケティング株式会社)
増田 昌人(琉大病院がんセンター)

[欠席者] 3名: 宮国 孝男(那覇市立病院)

喜舎場 朝雄(中部病院)

我如古 春美(北部地区医師会病院)

[陪席者] 1名: 山口 元子(琉大病院がんセンター)

報告事項

1. 平成28年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨について
資料1に基づき、第2回研修部会議事要旨が承認された。

2. 研修会報告

資料2～7に基づき、終了した研修会の報告があった。

協議事項

1. 「実地での研修」について

増田委員より、拠点病院の指定要件には実地での研修を行うようにとあるが、どのような工夫がなされているか事例を共有したいと要請があった。委員より、症例検討を入れる、標本実習のワークショップを行う、受講者が集まりすぎると実習ができずレクチャーのみになるとの意見があった。また、職能団体が開催する研修と連携して研修を企画するもよいのではとの意見があった。

2. 部会再編について

資料8に基づき、増田委員より部会再編の提案があった。委員からはこれまで拠点病院の義務としての医師向けの研修を開催するなど、活動の場が限られてきた。拠点以外の病院は研修会開催に不慣れであり、また医師以外の職種に対する研修についても課題があるのでディスカッションをする場として残した方がいい。これまでのように頻回に開催する必要はないが、年度頭に計画して年度末に報告と評価をしていくという年2回開催が妥当ではないかとの意見があった。

3. 次回開催日程について

次回開催日程は未定である。

平成29年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日時] 平成29年4月19日(水) 16:14～17:02

[場所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 6名：金城 孝郎(那覇市立病院)
青山 信和(琉大病院)
仲真 良重(会営薬局うえはら)
尾崎 信弘(八重山病院)
伊藤 昌徳(エムシーマーケティング株式会社)
増田 昌人(琉大病院がんセンター)

[欠席者] 7名：喜舎場 朝雄(中部病院)
宮国 孝男(那覇市立病院)
吉澤 龍太(那覇市立病院)
小渡 清江(琉大病院)
我如古 春美(北部地区医師会病院)
池間 龍也(宮古病院)
山城 篤(那覇市立病院)

[陪席者] 1名：山口 元子(琉大病院がんセンター)

報告事項

- 平成28年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨について
資料1に基づき、第3回研修部会議事要旨が承認された。
- 研修会報告
資料2～5に基づき、終了した研修会の報告があった。

協議事項

- 今年度の部会長、副部会長の選任について
欠席者が多かったため、次回に持ち越しとなった。
 - 平成28年度事業評価について
平成28年度事業の評価を行った。
- 研修会の人材バンク(講演者リスト)を作成する
各医療機関に調査を実施し、疾患別、病院別でまとめ、協議会HPへ公開する
実績：平成28年6月時点の情報を協議会HPにて公開済
(<http://www.okican.jp/menuIndex.jsp?id=21409&menuid=6338&funcid=28>)
評価：10点
 - 医師向けに早期診断のための研修会を開催する
毎年、各拠点病院にて開催する(年5回)

実績

琉大病院	睥がんの早期診断のための研修会	12月21日(水)	小橋川嘉泉先生(浦添総合病院)
------	-----------------	-----------	-----------------

那覇市立病院	遺伝性乳がん卵巣がん症候群に対する リスク低減手術～早期診断のその先へ～	7月19日(火)	田村充利先生(南部医療センター)
県立中部病院	頭頸部がんの診断と治療について	11月25日(月)	本間明宏先生(北海道大学大学院)
宮古病院	消化器がんに対するステント治療	7月22日(金)	嘉数雅也先生(南部医療センター)
八重山病院			

評価：7点

3. 医師向けに化学療法の副作用対策を含む研修会を開催する

毎年、各拠点病院にて開催する(年5回)

実績

琉大病院	分子標的薬の副作用について	6月30日(木)	喜舎場朝雄先生(中部病院)
那覇市立病院	通院治療の実状とアドバイス	11月24日(木)	里見雄次先生(琉大病院)
県立中部病院	琉大病院におけるがん患者に対する 周術期口腔機能管理の取り組み	平成29年 2月23日(木)	西原一秀先生(琉大病院)
宮古病院	肺がんの化学療法について	10月18日(火)	上若生先生(宮古病院)
八重山病院			

評価：7点

4. 医師向けに放射線療法の副作用対策を含む研修会を開催する

毎年、各拠点病院にて開催する(年5回)

実績

琉大病院	前立腺がんについて	9月29日(木)	有賀拓郎先生(琉大病院)
那覇市立病院	子宮がんの放射線療法とその副作用 について	平成29年 3月14日(火)	橋本成司先生(那覇市立病院)
県立中部病院	放射線科による骨転移の治療—内照 射療法(ストロンチウム89)を中心 に—	6月2日(木)	平安名常一先生(琉大病院)
宮古病院	放射線治療について	8月1日(月)	伊良波志朗先生(南部医療センター)
八重山病院			

評価：7点

5. 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会を開催する

(1) 緩和薬物療法認定制度活用、緩和医療学会での単位取得を視野に入れた薬剤師向

けの研修会を企画し、実施する

実績：薬剤師教育セミナー（日時：平成28年7月22日（金）19：00～20：30 会場：那覇市立病院）

（2）がん専門薬剤師制度の活用、沖縄県独自のがん研修修了薬剤師制度を策定する

実績：

評価：5点。

仲真委員より開局薬剤師は参加が難しく、認定も取りにくいとの意見があった。伊藤委員より、認定には至っていないが開局薬剤師の参加もあったとの情報提供があった。

また、がん専門薬剤師は県内に10名いる。日本臨床腫瘍薬学会で外来がん治療認定薬剤師制度ができており、開局薬剤師も取得が可能なので、それに向けた整備をする方向にしてはどうかとの意見があった。

6. 看護師を対象に研修会を開催する

年1回以上開催する

実績：

評価：保留。報告がないか再度確認をすることになった。

7. 放射線技師を対象とした研修会を開催する

年1回以上開催する

実績：「沖縄県放射線治療研究会」（日時：平成28年10月9日（土）14:00～17:00 会場：社会医療法人敬愛会 中頭病院 テーマ：ライナックのシステムについて）

評価：10点

8. 検査技師を対象とした研修会を開催する

年1回以上開催する

実績：

評価：保留。報告がないか再度確認をすることになった。

9. がんのリハビリテーションに関わる医療者を育成するための研修会を開催する

年1回以上開催する

実績：初学者のためのがんのリハビリテーション講習会（日時：平成29年3月4日（土）14：00～16：00、3月5日（日）9：00～16：00 会場：那覇市立病院）

評価：10点

3. 平成29年度事業計画について

資料8-1に基づき、平成29年度事業計画の検討が行われた。1と2と6の文言を修正することが確認された。

4. 平成29年度の研修会のテーマと開催スケジュールについて

欠席者が多かったため、琉大病院がたたき台を作り、メールで検討することになった。専門医制度の講習と連動できるのかとの質問があり、増田委員より主催病院が学会に申請するのは構わないとの回答があった。

5. 次回部会開催日程について

次回部会開催日程についてはメールで調整することになった。